

令和6年度 事業計画

はじめに、令和6年の元日に発生した能登半島地震につきまして、被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を祈願しております。災害はいつどこで起きるかわからないことを改めて痛感させられました。能登半島地震を受けて、当会としては1月10日より災害支援班を組織して石川県に派遣し、医療支援活動等を開始いたしました。また東京都薬剤師会独自で募金活動も行っており、今後も切れ目のない被災地への支援を行っていく所存です。

この震災でも災害時の連絡体制を日頃から整備しておくことの重要性が再認識されています。東京都薬剤師会としても既存のBCPの再確認と修正、また災害時に対応可能な連絡体制のさらなる整備を行います。本年度より東京都に設置される「災害薬事コーディネーター」についての協議を迅速に進めてまいります。さらに地区薬剤師会に向けて行っている災害時薬事活動リーダー研修も新たな内容を組み込むなど逐次見直しを行います。

さて、令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、その後インフルエンザとの同時流行も起こりましたが、徐々に社会活動が戻ってきています。引き続き、東京都からの依頼によりコロナワクチン大規模接種会場での巡回業務点検を行っていますが、要請には今後も対応し、都民に対する安全な接種の確保を堅持します。

このコロナ禍において、本会としても新たに多くの対応を求められました。正確で敏速な会員への情報伝達の構築、研修会等でのWebシステムの活用や資料のペーパーレス化など、今後の本会の事業活動に活かしてまいります。

当会が研修認定機関として認証(G26)を受けた「生涯研修認定制度」においては、令和5年度も本会会員のみならず全国の薬剤師から申請をいただいておりますが、今年度はさらに認知度を高め、より利用しやすい制度に進化させるとともに、t-MYLSのe-ラーニングコンテンツと研修プラットフォーム等Webでの学習の充実を図ってまいります。

薬物乱用防止啓発事業に関しては、厚労省においても重点施策と位置付けられているOTC医薬品のオーバードーズの問題について、若年層での拡大等随所で報道があり、一刻も早い対策が求められております。東京都と連携しながら学校薬剤師の活用等による啓発を進め、これに資する資料等の作成も急務と考えております。

医療DXについては、オンライン資格確認システムの導入に続き、本年からは電子処方箋の対応が急がれますが、新たにサイバーセキュリティ対策が法制化されたことから、会員の皆様に対して、最新の情報を提供し、齟齬がないように対応してまいります。

また薬学生を対象とする「次世代薬剤師育成事業」は会員増加の一つの方策として、さらには地域に根づく薬剤師の養成をも目指し実施してまいります。

会員への情報伝達は、大変重要な業務であり、今後はさらに迅速さ、正確さを備えて会員各位にお届けすることが求められますので今年度は新たに都薬の広報活動の在り方の検討を実施いたします。

また、令和6年度の活動テーマを次のように定め、事業を推進いたします。

「 薬局DXの推進とかけつけ薬剤師の多職種連携で地域のハーモニーを奏でよう！」

- 都薬生涯学修プログラムの拡充及び都薬生涯研修認定制度の利用促進と広報
- 災害時医療救護に係る「災害薬事コーディネーター」の養成と連絡体制の充実
- 次世代薬剤師育成の実施
- 一般用医薬品を中心とした乱用の防止啓発資材と薬の適正使用の教育資材の開発
- 地域包括ケア（切れ目のない薬物療法の提供）に向けた薬・薬連携の推進
- 医療DX化及びサイバーセキュリティ対策への対応
- 「地域連携薬局」、「専門医療機関連携薬局」の認定取得に向けた支援

以上の事業を重点項目として定めて会務を遂行し、都民に対しては、地域医療に貢献するため、安心安全で安定した医薬品の供給及び健康相談等の情報を発信し、会員に対しては、日常業務や資質向上に役立つ情報及び研修の切れ目ない提供体制を確保するため、以下の各事業への取組みを推進します。

1. 薬剤師行動規範並びに薬事・医療関連法規の趣旨の周知と遵守の徹底

2. 薬剤師職能及び薬局機能対策

2 - 1 薬剤師資質向上対策（薬学振興対策）

- (1) 「患者のための薬局ビジョン」を踏まえた、かかりつけ薬剤師育成事業の実施 [公1項目1・2]
- (2) 禁煙支援薬剤師認定制度の推進 [公1項目1・5]
- (3) 都薬生涯学修プログラムを構成するe-ラーニングシステム(t-MYLS)のコンテンツ並びに研修会の充実 [公1項目1]
- (4) 都薬生涯研修認定制度及び日本薬剤師会生涯学習支援システム(JPALS)の利用推進 [公1項目1]
- (5) 薬学講習会等各種講習会の開催 [公1項目1・2]
- (6) 認定実務実習指導薬剤師の養成・更新及び改訂内容を踏まえた薬学教育カリキュラムに基づいた実務実習の充実 [公1項目4]
- (7) 地区薬剤師研修会への支援と都薬アワーの実施 [公1項目1・2]
- (8) 学術倫理特別委員会の実施・運用 [法人事業・定款3条]
- (9) 次世代薬剤師育成事業の実施 [公1項目1・2]
- (10) オンライン診療に伴う緊急避妊薬の調剤に関する研修会の実施等、女性の健康への支援 [公1項目1・2]

2 - 2 薬局機能の充実対策

- (1) 「地域連携薬局」、「専門医療機関連携薬局」の認定に向けた事業の実施と支援 [公1項目2]
- (2) 健康サポート薬局の取得に向けた事業の実施と支援 [公1項目2]
- (3) 基準薬局の認定・更新 [公1項目2]
- (4) 充実した実務実習受入れ態勢の整備 [公1項目4]
- (5) 薬局業務研修会の実施 [公1項目1・2]
- (6) 薬機法に対応した医薬品等の適正使用の推進及び供給体制整備等に関する周知徹底に資する資料提供 [公1項目2]
- (7) 健康サポート薬局に取り組む薬剤師への研修会A及び研修会Bの実施と各地区での実施への支援 [公1項目2]
- (8) 登録販売者研修会の実施 [公1項目2]
- (9) 高度管理医療機器等営業所管理者等継続研修の実施 [公1項目2]
- (10) 医薬品流通のための連絡協議会の開催 [法人事業]
- (11) セルフケア・セルフメディケーションの推進を目的とした会員薬局への啓発 [公1項目2]

2 - 3 地域医療対策 [公1項目2]

- (1) 東京都の保健医療計画等各種計画への積極的な対応
- (2) 東京都保健医療計画に対応する地域医療構想調整会議への参加と協力

- (3) 切れ目のない薬物療法の提供に向けた薬・薬連携の推進
- (4) 地域包括ケアシステムへの参画に向けた在宅医療・介護提供体制の整備

2 - 4 医療安全対策

- (1) 薬機法等改正に伴う体制の整備 [公1項目2]
- (2) 薬局版ヒヤリハット事例収集分析事業への協力と会員薬局登録及び報告促進等調剤事故防止対策の徹底 [公1項目2]
- (3) 調剤過誤発生後の的確な対応と弁護士紹介 [公1項目2]
- (4) 東京都医療安全支援センターへの協力 [公1項目2・5]
- (5) 使用済み注射針回収事業の継続と今後のあり方の検討 [公1項目2]
- (6) 薬剤イベントモニタリング(DEM)事業への協力 [公1項目2・5]

2 - 5 都民への広報対策

- (1) 健康サポート薬局、かかりつけ薬剤師・薬局の役割等、各種事業の都民への周知 [公1項目5]
- (2) 「地域連携薬局」、「専門医療機関連携薬局」認定制度の都民への周知 [公1項目5]
- (3) 安全・適正な医薬品使用のための情報提供 [公1項目3・5]
- (4) 安全・適正な医薬品使用のための「お薬手帳・電子お薬手帳」普及啓発 [公1項目3・5]

3 . 医療保険対策

3 - 1 医療保険対策

- (1) 医療保険等関連情報の収集と伝達 [公1項目3]
- (2) 適正な保険請求業務の指導 [公1項目3]
- (3) 「国民健康保険調剤必携」等保険調剤関連資料の作成・検討 [公1項目3]
- (4) 社会保険地区指導者等の育成及び協議会の開催 [公1項目3]
- (5) 保険薬局の経営等に関する各種調査 [公1項目2・3]
- (6) 後発医薬品の使用促進と後発医薬品データベースの充実 [公1項目2]
- (7) 地域医薬品使用実態調査の実施 [公1項目3]
- (8) 広域医療機関等、処方箋応需に係る諸問題への対応 [公1項目2・3]
- (9) 対人業務の充実に向けた医療DX化及びサイバーセキュリティへの対応 [公1項目3]

3 - 2 介護保険制度の適正な運用の指導と高齢者対策

- (1) 在宅薬剤管理業務の拡充のための調査・研修会の実施 [公1項目2・3]

4 . 医薬品等薬事情報対策

- (1) 会員に対する安全・適正な医薬品使用の啓発のための情報収集・提供 [公1項目5]
- (2) インターネットを利用した各種薬事情報提供の推進 [公1項目1・5]
- (3) 都民のための「おくすり相談窓口」業務の充実 [公1項目1・5]
- (4) 都民のための「健康食品に関する安全性情報」提供のための情報収集 [公1項目1・5]
- (5) 関係諸団体との連携、情報収集 [公1項目5]

5 . 衛生試験所で行う試験検査対策

[収1]

- (1) 随意試験：会員薬局の医薬品における調剤及び販売業務向上に資する医薬品試験及び情報提供
- (2) 計画的試験：試験所契約の薬局が製造・販売する薬局製剤の承認規格試験
- (3) 在宅医療での医薬品の品質確保

(4) 日本薬剤師会が実施する全国統一試験(医薬品試験に係る精度管理試験)への協力・参画

6. 「図書企画・編纂・出版」事業

- (1) 会員に対する情報提供メディアとしての『都薬雑誌』の企画・編集 [公1項目1]
- (2) 『医薬品情報』・『DIレター』の発行 [公1項目1]
- (3) 調剤報酬関連の冊子の企画、編纂 [公1項目2・3]

7. 医薬品・情報管理センター事業への対策

[公1項目2]

- (1) 医薬品・情報管理センターを拠点とする薬事情報提供活動の推進
- (2) 医薬品・情報管理センター備蓄医薬品検索システムの維持・管理
- (3) 薬局間の備蓄医薬品検索システムの維持、管理、今後の在り方の検討
- (4) 後発医薬品の備蓄に関する情報提供
- (5) 医薬品・情報管理センターを核とした医薬品(一般用含む)分譲業務の検討
- (6) 医薬品・情報管理センター運営に関する支援

8. 「薬事衛生・公衆衛生」事業

- (1) 都民に対する一般用医薬品等の適正使用の啓発とお薬相談会の実施 [公1項目5]
- (2) 『薬事衛生自治指導教本』の作成と講習実施 [公1項目2]
- (3) 薬機法の定着のための研修会等の実施 [公1項目1・2]
- (4) 薬物乱用防止啓発事業への協力 [公1項目5]
- (5) 禁煙及び受動喫煙対策の周知徹底と啓発 [公1項目5]
- (6) 健康日本21(第三次)に基づいた、健康増進活動への協力と推進 [公1項目5]
- (7) 『薬と健康の週間』事業の実施 [公1項目5]
- (8) 自殺防止対策普及啓発活動への協力 [公1項目2・5]
- (9) スポーツファーマシスト、薬剤師のアンチ・ドーピング対応の推進と、各種スポーツ団体とのアンチ・ドーピング活動の協力推進 [公1項目5]
- (10) 感染症及びアレルギー疾患の医療体制対策の推進と協力 [公1項目5]

9. 組織強化対策

[法人事業]

- (1) 会費のあり方を含めた会員増加策の検討
- (2) 公益法人制度への対応
- (3) 会員管理システムの維持と拡充
- (4) 都薬生涯研修認定制度の利便性の向上
- (5) インターネット等を活用した本会と地区・職域薬剤師会間の連携強化
- (6) 職種部会(製薬部会・卸勤務薬剤師部会・行政薬剤師部会)活動への支援
- (7) 学校薬剤師活動への支援と日本薬剤師会学校薬剤師東京ブロック連絡会議の実施
- (8) 講習会・研修会実施等における担当部署間の連携強化

10. 災害時における医療救護対策

[公1項目5]

- (1) 災害時等の医療支援体制への協力
- (2) 災害時医療救護に係る「災害時薬事活動リーダー」(災害薬事コーディネーター)の養成
- (3) 東京都地域防災計画(震災編)に係る「東京都災害薬事コーディネーター」他関係組織との連携推進
- (4) 防災訓練への参加協力

- (5) 大災害時における薬局BCP(事業継続計画)の活用支援
- (6) 災害時等における関東県及び東京都地区薬剤師会との連携体制の整備
- (7) 東京都国民保護計画への体制整備
- (8) 改正感染症法(令和6年4月施行)の推進

11. 会員奉仕事業

[他1]

- (1) 学術出版物等の斡旋
- (2) 制度融資の紹介・斡旋
- (3) 企業年金保険等及びがん保険の斡旋
- (4) 薬剤師賠償責任保険制度等の周知と新たな加入促進
- (5) 薬剤師資格証の取得に関する業務の推進

12. その他

[他1及び法人事業]

- (1) 日本薬剤師会の諸施策に対する対応及び提言
- (2) 日本薬剤師会関東ブロック薬剤師会との連携
- (3) (一社)東京都病院薬剤師会との連携の更なる強化
- (4) (一財)東京都学校保健会・(一社)東京都学校薬剤師会との連携
- (5) 東京都並びに関連官公庁への協力と意見具申
- (6) (公社)東京都医師会・(公社)東京都歯科医師会との連携
- (7) (公財)日本薬剤師研修センター事業への対応
- (8) (一社)薬学教育協議会 病院・薬局実務実習 関東地区調整機構との連携
- (9) 都内薬科大学・大学薬学部との連携
- (10) 各関連団体・友好団体との交流・連携及びその強化
- (11) 都薬会館に関する検討
- (12) 会員サービスに対応した事務局機能の充実と質的向上
- (13) 地域薬局への薬学生就職対応事業の実施

事業区分・項目の凡例

- 公益目的事業 公1 都民の健康な生活の確保、公衆衛生の向上に寄与するための事業
- 項目1 薬剤師(個人)の資質向上を目的とする研修会の開催等の事業
 - 項目2 地域医療における適正な医薬品提供を確保するための、薬局等の業務の質的向上のための事業
 - 項目3 医療用医薬品の提供並びに服薬指導に関する健康保険法等関連法に基づく適正な保険調剤と薬局業務、適正な調剤報酬請求のための事業
 - 項目4 薬学教育の均等化のための薬学生の実務実習指導者養成及び実習受入れ施設の整備に関する事業
 - 項目5 医薬品の適正使用の都民への広報、不適正使用防止のため等の広報、啓発事業

- 収益事業 収1 薬局製造医薬品・調剤用機器等の検査
 その他事業 他1 会員の支援に関する事業